

令和2年度 福井県立丹生高等学校 スクールプラン

学校教育目標

主体的な学習態度と自律的な生活態度を確立し、知・徳・体の調和のとれた活力ある人間の育成をめざす。

経営方針

学びの質を高めることを通して、地域に信頼される学校づくりを推進する。

行動目標

1. 中高一貫クラスと他のクラスが切磋琢磨することで学校の活性化を図る。
2. 教職員一人ひとりが学校運営に対する目標を設定し、課題解決に取り組む。
3. 学校安全計画に基づき、生徒の安全と安心して学べる教育環境を整備する。
4. 生徒の進路実現を支援しつつ、今後の進路状況の変化への対策を研究する。
5. 生徒の主体性や協働する力を伸ばすことで学校行事や部活動を活性化させる。
6. 学校広報活動の改善に取り組むとともに、積極的に地域の活動に参画する。

多忙解消のための取り組み

- ・ 諸会議の進行の工夫や議題の精選に努め、時間短縮を図る。
- ・ 校務支援システムを有効活用し、業務の効率化を推進する。
- ・ デジタル教材の開発と共有を通じて、超勤時間を縮減する。

人権教育の推進

- ・ 人権教育全体計画に基づいて、他人を思いやる心、多様性を受け入れる姿勢、人権を尊重する態度等を育成する。

重点目標1

中高一貫教育

- ・ ふるさとの活力と発展に貢献できる資質や能力を育成する。
- ・ 越前町4中学校との連携を強め、中高一貫教育の充実を図る。

重点目標2

教育課程・学習指導

- ・ わかる授業を通して、基礎力の定着を図る。
- ・ 学習の習慣と規律を確立するとともに、主体的に学ぶ姿勢を育てる。

重点目標3

生徒指導

- ・ 基本的な生活習慣の定着と規範意識向上を図る。
- ・ 主体的、自律的な運営を柱として、部活動の活性化を図る。

重点目標4

進路指導

- ・ 3年間の進路指導計画に基づき個々の進路実現を支援する。
- ・ 大学入試改革等に関する情報収集、情報発信、個別相談の充実を図る。

重点目標5

保健管理・教育相談

- ・ 心身の健康を自分で管理できるように指導する。
- ・ 安全で安心して学べる環境を整備する。

重点目標6

読書指導・情報管理

- ・ 図書館の利用を促し、読書習慣の育成を図る。
- ・ 情報発信を強化し、保護者、地域に開かれた学校を示す。

具体的取り組み

- a 地域の課題探究や海外研修を通して、幅広い見識の獲得と、主体的に行動する能力を育成する。
 目標：主体的に研究できたと回答した生徒 85%以上
- b 高1、高2連携生対象の特別講義や体験学習でふるさと愛や、貢献する意識を育てる。
 目標：ふるさとの愛着や貢献する意識を持つ生徒 85%以上

具体的取り組み

- a より効果的な授業改善のため、その基盤となる学級経営力の向上を図り、学習環境の整備・改善に全校体制で取り組む。
 目標：授業をおおむね理解できている生徒 75%以上
- b 冊子「NYU LIFE」を活用し、計画的な学習習慣を身につけさせる。
 目標：日々の課題を提出できたと回答した生徒 75%以上

具体的取り組み

- a 校内での携帯電話のルールの周知を図り、自己管理能力を高める。
 目標：携帯電話の校内ルールを守り生活できた生徒 90%以上
- b 部長・キャプテン会議の内容を充実し、部活動の主体的で自律的な運営方法を指導する。
 目標：主体的・自律的に部活動に取り組んだ生徒 90%以上

具体的取り組み

- a 主体的に自らの進路を考え、行動する意欲や態度を育てる。
 目標：主体的に進路についての情報収集や体験学習等に参加した生徒 80%以上
- b 研修会や各種資料を改善し、保護者への進路情報の周知に努める。
 目標：進路情報の内容と提供に満足したと回答した保護者 80%以上

具体的取り組み

- a 年間を通して心身ともに健康的に生活する意識や態度を育てる。
 目標：心身の健康を意識して生活できた生徒 80%以上
- b 危機管理マニュアルを改訂し、安全で安心な教育環境を整備する。
 目標：感染症感染拡大予防策を追加した危機管理マニュアルを作成する。

具体的取り組み

- a WiFi 環境を整備し、図書館を調べ学習センターの機能を拡充し、利用を促すとともに、図書委員会活性化を通して、図書貸出数を増やす。
 目標：貸出冊数 1,500冊以上
 貸出者数 250名以上
- b HP に学校ニュースやPTA 活動をはじめとして頻繁に更新を行い、学校広報活動に取り組む。
 目標：閲覧数 45,000回以上